

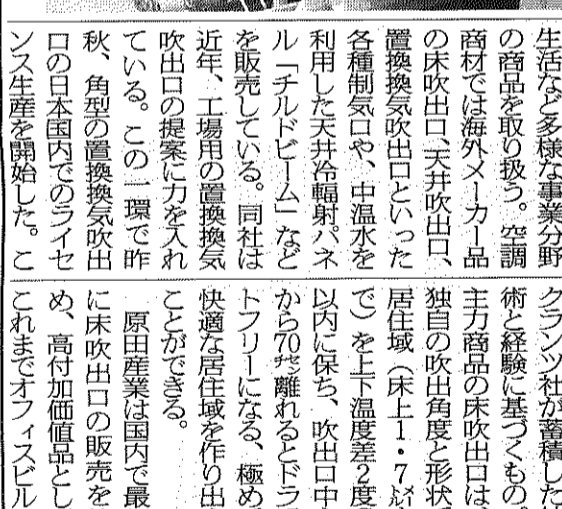


# 豊富な在庫アイテムと配送能力で スムーズな設備工事現場をお手伝いします

**設備ロジス.com** 冷媒管・支持金具・スリムダクト・ACドレンなど多数掲載!

<https://www.setsubi-logis.com/>

**落合住宅機器株式会社** 〒165-0022 東京都中野区江古田 4-23-15  
TEL: 03-5318-9701 (代) FAX: 03-5318-9731  
スムーズな設備工事現場をお手伝いします



落合住宅機器本社=設備ロジス.comのサイトより

同社の在庫の様子

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。

機器(社長)落合智貴氏は、本社(東京都中野区江古田4-23-15)は、都内23区をメインに埼玉県も営業エリアとし、管材料や衛生機器類、空調機器類などを設備業者向けに販売している。2019年には渋谷区本町から現在中野区江古田へ本社を移し、倉庫を拡大して在庫も拡充。実に6千400種類のアイテムを取り揃え、工事業者が頻りに使う商品を常時在庫する体制を整えている。

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。

「過去に売れたアイテムを見て、よく売れているものは多く在庫しておく(落合社長)」。この20年の経験から、配管材料の販売店では在庫を持たない考え方が主流となったが、逆に同社は「売れ残った品数を増やして、在庫を減らす」という考え方を採用している。これは、在庫の回転率を上げるための重要なポイント。具体的には、1ヶ月の売上げを元に、一つひとつの商品を落合社長が考え、出た公式に当て嵌め、在庫を修正していく。一定数以上売れたものは在庫を増やし、一定数以下は在庫を減らす。毎月これを繰り返すことで、在庫の回転率が向上し、顧客のニーズに迅速に対応できる体制を整えている。

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。

社・東京都墨田区千歳2-10-13)。同社の商品数は5千アイテムに上り、足りない部品や材料があっても「グリーン冷熱に行けば何とかなる」と顧客から高い信頼を得ている。そのためにも、進化を続けている。

同社は今年6月より受注処理の手書き伝票を廃止した。同社はこれまで、受注伝票に手書きで商品コードを書き入れていたが、今回パ

創業から70年を超える老舗材商社の落合住宅機器

落合 智貴社長

## 6400 アイテムを常時在庫

### 最適在庫管理、20年積み重ね

中野・江古田に社屋移転、倉庫拡大し効率化も果たす

「工業業者の欲しい時に欲しい物を」

機器(社長)落合智貴氏は、本社(東京都中野区江古田4-23-15)は、都内23区をメインに埼玉県も営業エリアとし、管材料や衛生機器類、空調機器類などを設備業者向けに販売している。2019年には渋谷区本町から現在中野区江古田へ本社を移し、倉庫を拡大して在庫も拡充。実に6千400種類のアイテムを取り揃え、工事業者が頻りに使う商品を常時在庫する体制を整えている。

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。

同社が強化とするのは、常に最適な在庫を維持する在庫管理の手法。在庫管理には「欲しいものをいつでも届けること」が重要。在庫の回転率を上げるために、在庫の入れ替えを頻りに行い、常に最新の在庫を確保している。